

# 令和4年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程について

京都市社会福祉協議会  
社会福祉研修・介護実習普及センター

## 1. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程とは

キャリアパス対応生涯研修課程（以下、本課程）とは、福祉分野に共通する能力向上のための基礎的研修として、全国社会福祉協議会が開発したものです。研修修了者には「修了証」を発行いたします。

### ◆目的

- ①福祉職員が、自らのキャリアアップの道筋を描くことができ、それぞれのキャリアパスの段階に応じて共通に求められる能力の向上を段階的・体系的に習得することを支援する。
- ②各法人・事業所が主体的に職員のキャリアパスを構築し、これに沿った職員育成施策を確立・実施することを支援する。

### ◆特徴

- ①福祉職員のキャリアパスに応じた資質向上を段階的・体系的に図る。
- ②あらゆる事業種別・職種を横断した福祉職員全般を対象とする。
- ③研修内容の標準化を図り、全国共通の基礎的研修とする。
- ④さまざまな研修実施機関・団体が連携して実施する。

## 2. 開催日程と受講対象

本課程では福祉職員を以下の階層に区分し、それぞれに対応した研修プログラムを設定しています。

< 初任者・中堅職員・チームリーダー・管理職員 >

階層	コース	日程	研修対象
初任者	A日程	7/1(金)・7/7(木)	入職後（新卒あるいは他業界から入職）、概ね半年以上3年未満の職員
	B日程	8/31(水)・9/12(月)	
	C日程	11/24(木)・12/1(木)	
中堅職員	A日程	6/17(金)・23(木)	入職後、概ね3年から5年程度の節目の職員（担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員）
	B日程	10/12(水)・17(月)	
チームリーダー	A日程	6/3(金)・8(水)	・近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任、係長等に就いている職員
	B日程	10/19(水)・28(金)	
管理職員		8/22(月)・23(火)	・近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ・現に小規模事業管理者、部門管理者等に就いている職員

●本センターでは、京都市社会福祉施設連絡協議会より推薦された現場職員の方（保育・児童・障がい・高齢すべての種別）を中心に、講師陣を組んでいます。すべての講師は全国社会福祉協議会主催の「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者養成課程」あるいは「フォローアップ研修」修了者です。

●各コースの詳細は開催要項にてご確認ください。「京・福祉の研修情報ネット」でも検索いただけます。

## 3. 研修プログラム構成

本課程では、基軸科目・基礎科目・啓発科目・重点科目から構成されています。

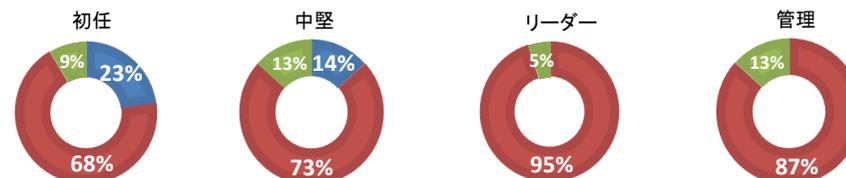
●1日目	基軸科目	第1セッション	1章 キャリアデザインとセルフマネジメント
	基礎科目	第2セッション	2章 福祉の基本理念と倫理
			3章 メンバーシップ・リーダーシップ
重点科目	第3セッション	自由設定	
●2日目	啓発科目	第4セッション	4章 能力開発
			5章 業務課題の解決と実践研究
			6章 リスクマネジメント
			7章 チームアプローチと多職種連携・地域協働
			8章 組織運営管理
	行動指針	第5セッション	行動指針・行動計画の策定方法演習
	行動計画	第6セッション	自らの行動指針・行動計画の策定

## 4. 受講3ヶ月後のアンケートについて(令和3年度研修アンケート集計分)

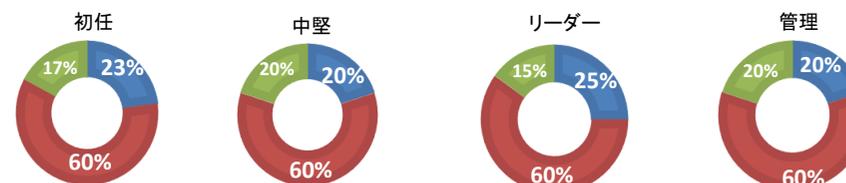
本センターでは、研修終了後「3ヶ月後」に事後アンケートを実施しています。Q1では多くの受講者の方に「行動変容」がみられたことがわかります。また、Q2においては、研修により、受講されたご本人だけではなく、職場（部署・ユニット等）にも影響があることがわかります。（数字は回答のあった事業所を母数とした割合）。今後とも、職場実践に役立つ研修を実施することで、京都の福祉職場全体の人材育成に寄与できるよう努力を続けていきます。

<Q1：受講者の変化（職場実践・行動変容）について>

■あり ■少しあり ■なし



<Q2：研修受講による職場や他職員への影響度について>



### 第1ステージ 事前課題（必須）

**事前学習**

- ・テキストの通読
- ・各章ごとの重点ポイントの記載等

**プロフィールシートの記入**

時間軸で自身の思いを整理

- ・福祉の仕事に就いたきっかけ
- ・福祉職員として大切にしたいこと
- ・これからの「ありたい自分」とは等

**上司コメント**

- ・本人の持ち味（プラス面・強み）
- ・本人への期待

### <GROWモデル>

ブレてはいけない理念・価値

目的

目標

自分の現状

課題（目標と現状との差）

研修では、目標達成に向けて「取り組むべき課題」を具体化するための「行動計画」の作り方も学びます！

### 第2ステージ 集合研修（2日間）

**1日目 自己期待と他者期待の融合**

- キャリアデザインとセルフマネジメント  
まずこの研修の目指すところを全体で理解。そして、プロフィールシートをグループメンバーと相互紹介し、他者の意見を受け止めながら、自分の思いを再確認します。
- 福祉の理念と倫理
- メンバーシップ・リーダーシップ  
社会福祉が大事にしなければならないものとは、どのようなものでしょうか。そして私たちは日々、利用者・家族、そして組織・社会から何を求められているのでしょうか。

他者期待を知る中で  
自分の思いに気づく一日です

**2日目 自らの啓発課題を見つける**

テキスト4章～8章の理解度を確認しつつ、福祉職として大切だと思う啓発課題を選びます。プロフィールシートや1日目の学びを踏まえて、自分のすすむ方向について考えましょう。

**行動指針・行動計画の策定**

グループワークを通じ行動計画の作り方を学びます。最終セッションでは、自らの目標・課題を深く掘り下げ、具体的な行動計画を完成させます。

**行動指針・行動計画の策定**

**学ぶ**

- ・自身の経験をベースに
- ・新しい知識、情報
- ・新しい経験

→

**気づく**

- ・強み（強化点）
- ・弱み（改善点）

→

**描く**

- ・目標
- ・行動指針
- ・行動計画

→

**変わる！**

- ・行動変容
- ・実践

《社会人の学びとは…（4つの輪）》

### 第3ステージ 研修後

研修修了後が本当の「スタート」目標を上司や同僚と「共有」することが行動変容の第一歩です

**キャリアアップ！**

**行動指針・行動計画の提出（上司との共有）**

+

**上司コメント**

目標達成に向けての  
具体的なアドバイス

- その1 アクティブ・ラーニングにより深い「気づき」が得られます  
その気づきを種別・職種をこえた仲間と共有できます
- その2 「他者期待」の中での「現状の自分」を分析できます  
その上で自らが「向かいたいところ」が明確になります  
目標到達のための「課題」に向き合う方法も習得できます
- その3 キャリアの段階ごとに必要な能力、心がまえについて  
確認し準備していくことができます
- その4 受講者の「これから」を上司と共有することで共に育つ機会となります

次世代を担う魅力的な職員を育てる  
京都のキャリアパス研修！

京都市社会福祉協議会のキャリアパス研修では、社会福祉の第一線の現場で活躍する方々を中心に講師陣をくんでいます。皆さまとともに学びあうことで、京都の福祉全体の人材育成に寄与することをめざします。

法人を越えた人材育成を！